

支援プログラム（児童発達支援）

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスelsol 作成日 2024年 7月 19日

法人（事業所）理念	私たちの事業所は、一人一人の生活能力の向上と社会生活への適応性を高めることで、自立を促すことを目指します。また、子どもたちの利益を最優先に考え、一人一人の個性を尊重します。子どもとその保護者の笑顔を大切に、子どもたちが将来、一つでも多くのことができるよう全力でサポートします。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れ、個別活動の流れを絵カードにて示し見通しをつけ、パーテーション等で環境を整える事により、子どもたちが安心して過ごせるように支援を行っていきます。 ・特性や成長段階に合わせたプログラムを組んでいきます。自立課題では、子どもの成長段階に合わせ個別での支援を提供いたします。製作、運動、ごっこ遊びなどの活動を通じて他者との関わりを持ち、集団での活動に適切にいけるように支援を行っていきます。 		
営業時間	平日 9時00分から 18時00分まで 祝日 8時00分から 17時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	・子どもたちの健康状態の維持・改善、生活リズムや習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得を目指し、心身の観察や生活習慣の支援、個々の発達段階に応じた支援、運動療育を通じて、子どもたちが将来的に円滑に日常生活を営めるよう支援を行っていく。	
	運動・感覚	・子どもの心身の発達を促進する為に、感覚統合を促す活動として、協調運動の向上、バランス感覚の育成、体幹強化等、個々でのプログラムを組み取り組めるよう支援を行っていく。	
	認知・行動	・感覚の活用と認知機能の発達を促進する為に、概念形成の促進、数量や色の理解、認知の偏りへの対応についての支援を行っていく。	
	言語コミュニケーション	・子どもの基礎的なコミュニケーション能力の向上を図る為に、言語での表出の支援、他者（児）とのコミュニケーション能力の獲得、状況に応じた表出方法の支援を行います。また、指差しやジェスチャーなどの非言語コミュニケーションの支援や絵カード等のツールを活用したコミュニケーションの方法の支援を行っていく。	
	人間関係社会性	・子どもの社会性と対人関係スキルの発達を促進する為に、模倣やルール遊び、ごっこ遊びを通じ、他児との関わりを持てるような遊びの支援、集団参加のためのスキルの獲得を行います。他者（児）との関わりを深め、集団に適応していく能力を向上させられるように支援を行っていく。	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時等に聞き取りを行った相談内容に対し助言を行っていく。 ・ご自宅での支援方法の助言を行っていく。 ・本人支援に有効な環境整備の方法の助言を行っていく。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行支援を行っていく。 ・児童館や地域の施設との交流を図って行く。
地域支援・地域連携	・園や関係機関との情報の共有を行い連携を図って行く。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内（外）での研修を行っていく。 ・支援内容の報告や悩み相談の場を設けている。
主な行事等	・夏祭り、クリスマス会などの季節行事のほか、ハロウィンでの地域との関りやサッカークラブチームとの交流等。		

【主な活動内容】

運動（月～金）	運動・感覚	・平均台、鉄棒、マット運動、バランスボール等を使用し、全身の協調性や運動能力を総合的に向上させるように支援を行います。	言語・コミュニケーション	・呼びかけに対し適切に返事を行う事でコミュニケーションを図り相手との関係性を円滑に行えるように支援を行います。
身辺自立（月～金）	健康・生活	・衣服の着脱、うがい、手洗い、食具の使用法、排泄の自立など、日常動作の基本的な動作を、自身で行って行けるよう支援を行っていきます。	認知・行動	・模倣や手順書など視覚的な手掛かりを活用し、自信をもって獲得して行けるように支援を行います。
ビジョントレーニング（月）	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・線迷路や線なぞり等で目の滑らかに追う動きを、ひらがな読みや数字探し等で素早い目の動きを高めて行けるように支援を行います。 ・色あてゲームや点つなぎ等で、目と体の連携を強化して行けるように支援を行います。 	認知・行動	・テングラムパズルや折り紙などの視空間認知トレーニングにより、形、色、距離感などを正しく認識する力を育成する為の支援を行います。
製作（火）	運動・感覚	・手先の巧緻性を高める為、はさみの使用、紙を折る、糊付けするなどの工程を通じて、指先の細かな動きと手と目の協調性を高めていく為の支援を行います。	認知・行動	・模倣や手順書など視覚的な手掛かりを活用し、見通しをもって取り組んで行けるように支援を行います。
概念（水）	認知・行動	・絵カードや実際の物を使用したロールプレイにて、物の機能、形、色、空間、数量などの概念を形成し、認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援を行います。	言語・コミュニケーション	・指導員や子ども同士でのやりとりを行う事によって、言葉の発達、コミュニケーション能力が高まるように支援を行います。
運動遊び（木）	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール遊びでは、投げる・捕る、蹴る動作を通じて、手と目の協調性、全身の筋力、バランス感覚を向上させられるように支援を行います。 ・縄跳びでは、全身の筋力、持久力を向上させ、リズムカルな動きを通じて、バランス感覚を高められるように支援を行います。 	人間関係・社会性	・子ども同士で一緒に遊ぶことで、コミュニケーション能力や社会性も育み、成功体験を通じて子どもの自己肯定感を高める重要な活動です
ルール遊び・ごっこ遊び（金）	言語・コミュニケーション	・ごっこ遊びでは、役になり切る事でその役に合った言葉の使い方を学んでいき、他者（児）と言葉や非言語コミュニケーションを使用しコミュニケーションを図って行けるように支援を行います。	人間関係・社会性	・自分と他者（児）とを物を介し関係性を築き、「どうぞ」「ありがとう」といった言葉使いやルールの理解など、社会性を学んでいけるように支援を行います。